

講義収録システムLecRec

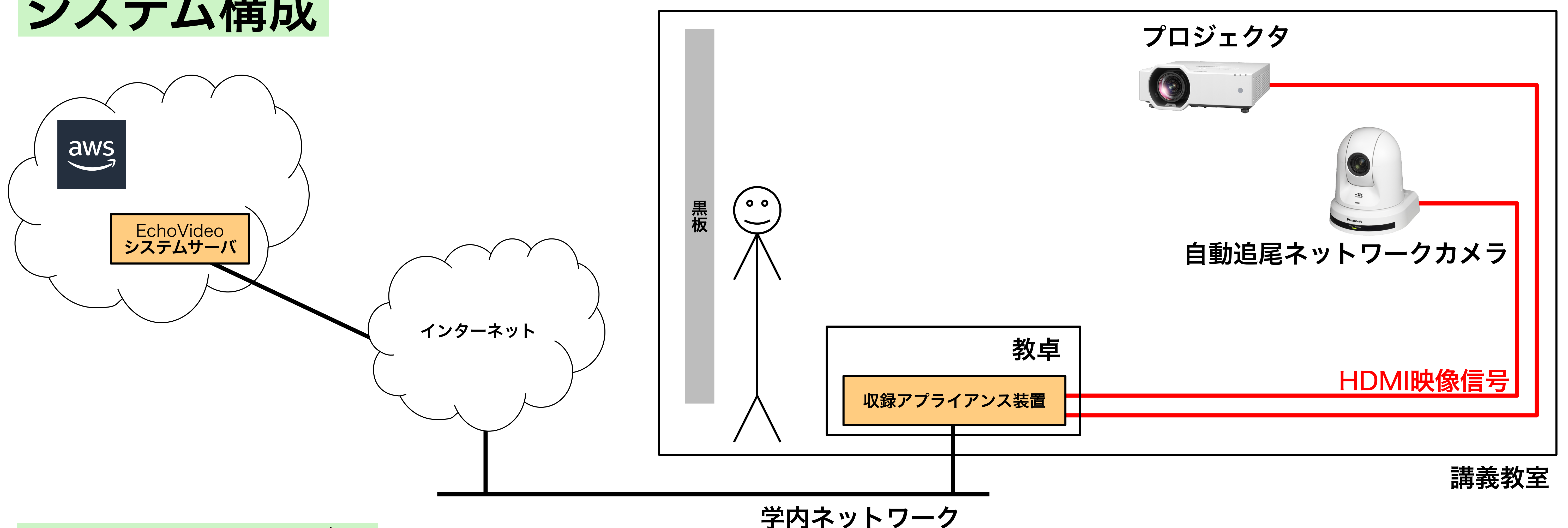
- その構築と運用 -

京都産業大学 情報理工学部
大本英徹

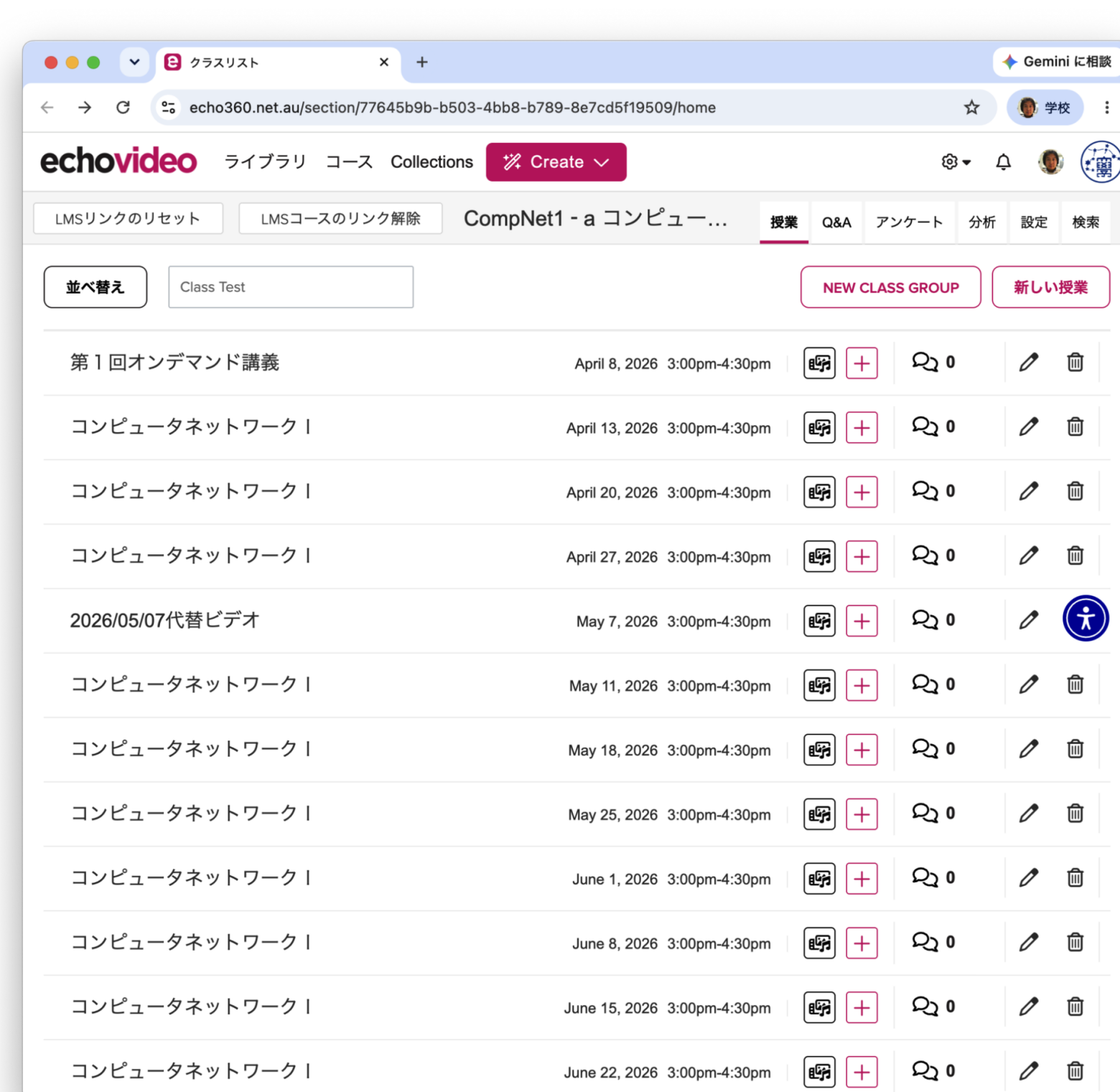
システムの特徴

- ・ 米国Echo360社によるEchoVideoサービスをベースに構築（現在は4教室運用）
- ・ 教室講義の映像（板書映像・マイク音声・プロジェクタ映像）を自動スケジューリング収録
- ・ 講義ビデオはクラウドサービスを通じてオンデマンド配信
- ・ 教員が独自に用意した映像コンテンツも配信可能
- ・ 受講生は受講科目の講義ビデオを学内・自宅などからいつでもどこでもオンデマンド視聴
- ・ 受講生の視聴状況（各受講生が各回講義ビデオをそれぞれ何%視聴済みか？）を記録
- ・ 反復学習や反転学習を通じた教育効果向上を期待
- ・ 管理者1名のみでシステム運用

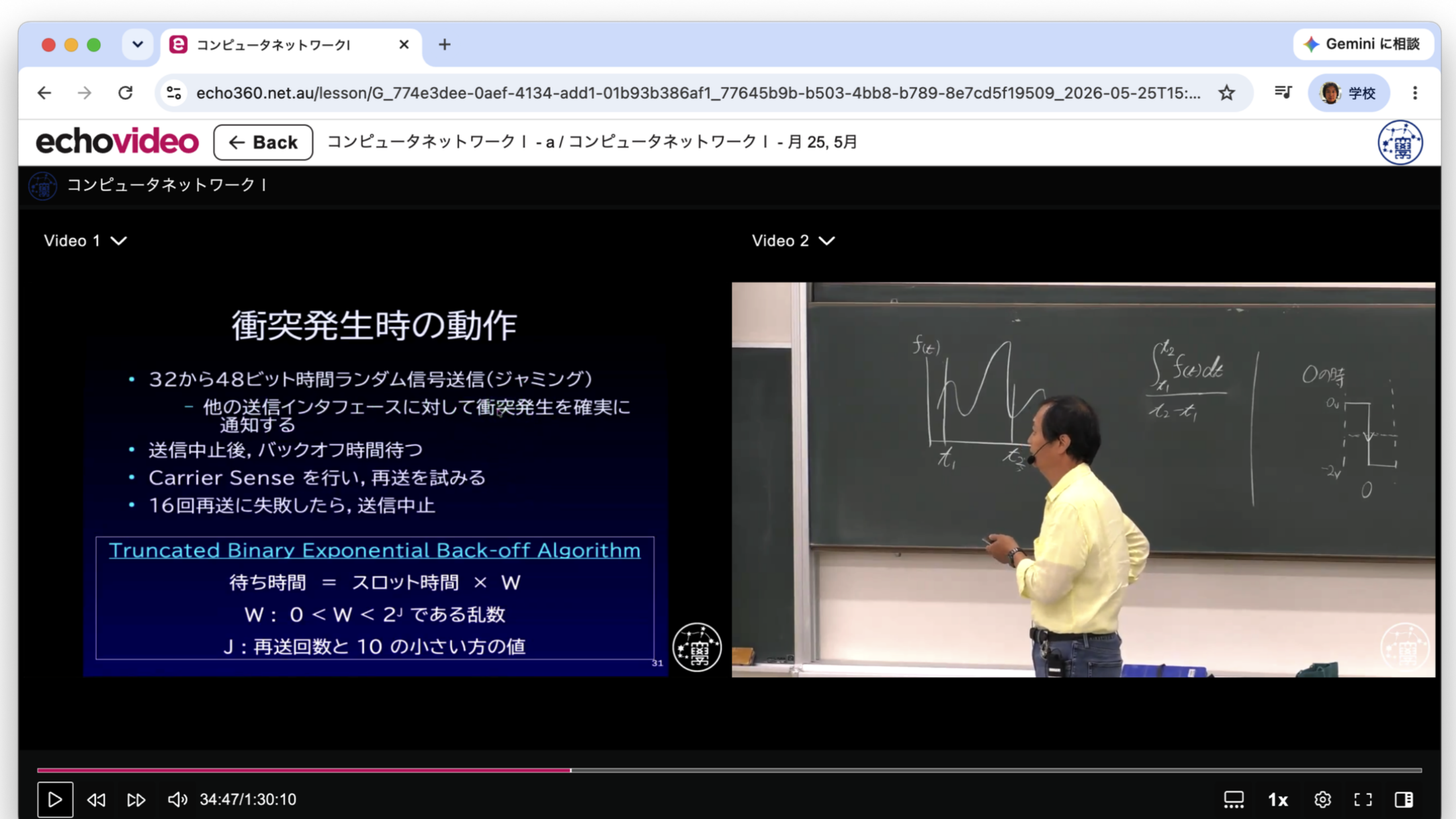
システム構成



アクセス画面例



受講科目での講義ビデオ一覧



講義ビデオ視聴画面

運用評価

- ・ 平成24年度より運用開始以来約14年間、大きなトラブルなく運用
- ・ 現時点で約6500本の講義映像をオンライン状態にて保持中
- ・ 情報理工学部開講の専門講義科目の殆ど（年間60科目以上）において全講義回を収録・活用
- ・ 病欠や配慮が必要など受講生の個人事情に対応した補充学習への対応が容易に可能
- ・ 視聴ログにより反転学習でのビデオ視聴義務化を実現
- ・ 教育的観点からの評価

適切に活用出来る者もいるがそうではない者が大多数（水は低きに流れる？）

ビデオ視聴に対する受講生へのインセンティブ再設計が必要

費用対効果が厳しい（？）